

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年5月11日

上場会社名 株式会社ホロン 上場取引所 東
 コード番号 7748 URL http://www.holon-ltd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 張 皓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 菅野 明郎 (TEL) 04-2945-2951
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 2021年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,105	△27.2	611	△57.6	587	△58.9	431	△55.4
2020年3月期	4,267	44.2	1,443	77.8	1,428	76.1	968	71.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	119.65	—	11.1	11.1	19.7
2020年3月期	289.92	—	44.4	37.4	33.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	6,320	5,128	81.1	1,341.27
2020年3月期	4,269	2,624	61.5	785.89

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,128百万円 2020年3月期 2,624百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	215	△1,208	1,883	2,465
2020年3月期	492	△112	99	1,573

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	66	6.9	3.1
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	76	16.7	1.9
2022年3月期 (予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		23.0	

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

当社の主力事業である製品事業では、装置1台あたりの販売価格が非常に高額なことから、得意先の検収のタイミングにより売上計上時期は大きく変動する可能性があります。従って、月次ごと及び四半期ごとの見通しは立てにくい状況にあるため、業績予想は当社の年間目標として通期のみ開示いたします。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100	△0.2	461	△24.5	455	△22.4	314	△27.3	87.01

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	3,823,900 株	2020年3月期	3,340,500 株
2021年3月期	440 株	2020年3月期	380 株
2021年3月期	3,610,142 株	2020年3月期	3,340,161 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による未曾有の事態となり、今後の収束が見通せない中、生産および輸出入につきましては期末にかけ持ち直しました。

海外経済におきましても、同ウイルス鎮静化の兆しがみえず、また、米中貿易摩擦も深刻化しており先行き不透明な状況であります。

半導体業界におきましては、リモートワークやゲーム等による需要が旺盛で、EUVリソグラフィに付随する先端投資も継続しました。

このような状況のもと、当社の主力製品であるフォトマスク用CD-SEM「Zシリーズ」や、フォトマスク用DR-SEM（観察および分析）「LEXaシリーズ」等売り上げ、売上高につきましては概ね2020年11月6日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、当初の予想を上回りましたが、利益面につきましては、次世代機の研究開発に大いに力を入れたため、修正予想を下回りました。今後長期にわたり顧客の先端投資需要に応えていくために当社は次世代機のリリースを最重要課題と位置付け、全社一丸となり取り組んでおります。

上記の結果、当期の売上高は3,105百万円（前年同期比27.2%減）となりました。損益につきましては、営業利益611百万円（前年同期比57.6%減）、経常利益587百万円（前年同期比58.9%減）、及び当期純利益431百万円（前年同期比55.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて23.2%増加し、4,722百万円となりました。これは、仕掛品が125百万円減少した一方、現金及び預金が増資等により892百万円増加したことなどによります。固定資産は、前事業年度末に比べて266.4%増加し、1,597百万円となりました。これは、土地の取得や新本社工場の建設等により有形固定資産が1,037百万円増加したことなどによります。この結果、総資産合計は、前事業年度末に比べて48.0%増加し、6,320百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて24.8%減少し、974百万円となりました。これは、買掛金が68百万円、賞与引当金が60百万円増加した一方、未払法人税等が347百万円減少したことなどによります。固定負債は、前事業年度末に比べて37.5%減少し、216百万円となりました。これは、退職給付引当金が14百万円増加した一方、長期借入金が140百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて27.5%減少し、1,191百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて95.4%増加し、5,128百万円となりました。これは、公募及び第三者割当による増資を行ったことにより、資本金が1,071百万円、資本剰余金が1,071百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ892百万円増加し、2,465百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は215百万円となりました。これは主に、未収消費税等の増加額が151百万円、法人税等の支払額が541百万円あった一方、税引前当期純利益が561百万円、減価償却費が100百万円あったことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,208百万円となりました。これは、土地の取得や新本社工場の建設等により、有形固定資産の取得による支出が1,130百万円、無形固定資産の取得による支出が66百万円あったことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は1,883百万円となりました。これは主に、公募及び第三者割当による増資を行ったことにより、株式の発行による収入が2,118百万円あったことなどによります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	52.1	55.8	51.6	61.5	81.1
時価ベースの自己資本比率(%)	91.4	112.3	184.7	333.3	292.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	456.8	—	20.3	79.9	106.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	50.4	—	754.9	276.9	121.7

(注) 1 各比率の算定方法は、以下のとおりであります。

自己資本比率：自己資本 ÷ 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 ÷ 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 ÷ 営業活動によるキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動によるキャッシュ・フロー ÷ 利払い

2 2018年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

3 株式時価総額は、期末株価×(期末発行済株式総数－期末自己株式数)により算出しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的に新型コロナウイルスの収束が見通せないものの、半導体業界におきましては、主要顧客による巨額の設備投資計画が予定されていることや、米国で生産支援の補助金計画が発表されるなど、環境は依然堅調であると考えます。

また、国際半導体製造装置材料協会(SEMI)は、世界の半導体製造装置の販売額は2021年に過去最高になると予想しております。

当社は、2021年7月に予定している新本社工場への移転を機に、より一層の顧客開拓に勤しむ所存で、2022年3月期につきましては、売上高は当期とほぼ同水準を見込んでいるものの、利益面は引き続き積極的な研究開発活動の取組みに付随する費用や当移転に伴う固定費等の増加の影響が予想されます。

なお、当社の主力事業である製品事業では、装置1台あたりの販売価格が非常に高額なことから、得意先の検収のタイミングにより売上計上時期は大きく変動する可能性があります。従って、月次ごと及び四半期ごとの見通しは立てにくい状況にあるため、業績予想は当社の年間目標として通期のみ開示いたします。

次期の年間目標につきましては、売上高3,100百万円、営業利益461百万円、経常利益455百万円、当期純利益314百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,593,341	2,485,871
受取手形	5,830	—
電子記録債権	59,070	—
売掛金	1,231,007	1,209,867
仕掛品	794,614	668,889
原材料	144,882	199,990
前払費用	3,447	3,521
未収消費税等	—	151,560
その他	655	2,479
流動資産合計	3,832,849	4,722,179
固定資産		
有形固定資産		
建物	156,959	131,110
減価償却累計額	△128,434	△131,110
建物(純額)	28,525	0
構築物	720	590
減価償却累計額	△558	△590
構築物(純額)	161	0
機械及び装置	24,012	24,107
減価償却累計額	△15,533	△17,110
機械及び装置(純額)	8,479	6,997
車両運搬具	313	313
減価償却累計額	△313	△313
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	267,329	272,911
減価償却累計額	△176,009	△227,020
工具、器具及び備品(純額)	91,319	45,891
土地	57,774	626,031
リース資産	41,236	41,236
減価償却累計額	△23,076	△29,039
リース資産(純額)	18,160	12,196
建設仮勘定	63,280	613,935
有形固定資産合計	267,700	1,305,052

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	46,458	75,377
ソフトウェア仮勘定	7,698	8,827
無形固定資産合計	54,156	84,205
投資その他の資産		
投資有価証券	1,276	1,276
繰延税金資産	43,055	113,740
敷金及び保証金	67,813	88,203
その他	2,170	5,510
投資その他の資産合計	114,315	208,729
固定資産合計	436,171	1,597,987
資産合計	4,269,020	6,320,166

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	55,303	13,928
電子記録債務	177,860	143,058
買掛金	290,406	358,859
1年内返済予定の長期借入金	156,676	140,834
リース債務	7,046	3,799
未払金	76,988	78,180
未払費用	34,904	49,996
未払法人税等	362,507	15,186
未払消費税等	37,886	—
預り金	7,068	8,221
賞与引当金	35,970	96,384
製品保証引当金	49,496	59,383
その他	4,894	7,164
流動負債合計	1,297,009	974,997
固定負債		
長期借入金	215,834	75,000
リース債務	13,733	9,934
退職給付引当金	117,489	131,957
固定負債合計	347,057	216,891
負債合計	1,644,067	1,191,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	692,361	1,764,024
資本剰余金		
資本準備金	163,754	1,235,416
資本剰余金合計	163,754	1,235,416
利益剰余金		
利益準備金	9,336	9,336
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,760,172	2,120,498
利益剰余金合計	1,769,509	2,129,834
自己株式	△671	△998
株主資本合計	2,624,953	5,128,276
純資産合計	2,624,953	5,128,276
負債純資産合計	4,269,020	6,320,166

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
製品売上高	3,872,860	2,956,000
その他の事業売上高	394,663	149,928
売上高合計	4,267,523	3,105,928
売上原価		
当期製品製造原価	1,956,162	1,434,890
ソフトウェア償却費	29,789	32,927
売上原価合計	1,985,952	1,467,818
売上総利益	2,281,570	1,638,110
販売費及び一般管理費		
販売手数料	196,280	198,050
役員報酬	69,300	83,100
給料及び手当	80,146	72,640
賞与	43,430	36,673
退職給付費用	4,499	2,907
賞与引当金繰入額	10,530	25,362
法定福利費	19,415	20,802
研究開発費	181,532	354,252
修繕維持費	12,309	16,798
販売促進費	3,734	2,783
減価償却費	6,622	2,958
支払手数料	31,325	32,552
製品保証維持費	36,205	58,689
製品保証引当金繰入額	33,863	26,403
その他	109,035	92,446
販売費及び一般管理費合計	838,232	1,026,419
営業利益	1,443,338	611,690
営業外収益		
受取利息	50	56
為替差益	—	1,557
その他	190	117
営業外収益合計	241	1,731
営業外費用		
支払利息	1,809	1,767
株式交付費	—	24,490
為替差損	12,154	—
その他	733	141
営業外費用合計	14,697	26,399
経常利益	1,428,881	587,022
特別損失		
固定資産除却損	18,079	0
減損損失	—	25,978
補助金返還損	10,166	—
特別損失合計	28,245	25,978
税引前当期純利益	1,400,635	561,044
法人税、住民税及び事業税	445,823	199,768
法人税等調整額	△13,551	△70,684
法人税等合計	432,272	129,083
当期純利益	968,363	431,961

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	692,361	163,754	163,754	5,010	879,639	884,650	△458	1,740,307	1,740,307
当期変動額									
当期純利益					968,363	968,363		968,363	968,363
利益準備金の積立				4,325	△4,325	—		—	—
剰余金の配当					△83,504	△83,504		△83,504	△83,504
自己株式の取得							△212	△212	△212
当期変動額合計	—	—	—	4,325	880,533	884,859	△212	884,646	884,646
当期末残高	692,361	163,754	163,754	9,336	1,760,172	1,769,509	△671	2,624,953	2,624,953

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	692,361	163,754	163,754	9,336	1,760,172	1,769,509	△671	2,624,953	2,624,953
当期変動額									
新株の発行	1,071,662	1,071,662	1,071,662					2,143,324	2,143,324
当期純利益					431,961	431,961		431,961	431,961
利益準備金の積立				—	—	—		—	—
剰余金の配当					△71,636	△71,636		△71,636	△71,636
自己株式の取得							△326	△326	△326
当期変動額合計	1,071,662	1,071,662	1,071,662	—	360,325	360,325	△326	2,503,323	2,503,323
当期末残高	1,764,024	1,235,416	1,235,416	9,336	2,120,498	2,129,834	△998	5,128,276	5,128,276

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,400,635	561,044
減価償却費	100,723	100,429
減損損失	—	25,978
固定資産除却損	18,079	0
株式交付費	—	24,490
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,176	60,413
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	23,477	9,887
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,642	14,468
受取利息及び受取配当金	△51	△56
支払利息	1,809	1,767
為替差損益 (△は益)	10,336	△10,619
売上債権の増減額 (△は増加)	△496,940	86,040
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,374	67,574
仕入債務の増減額 (△は減少)	△181,174	△8,603
前受金の増減額 (△は減少)	△246,240	—
未収消費税等の増減額 (△は増加)	61,649	△151,560
未払消費税等の増減額 (△は減少)	41,117	△35,616
預り金の増減額 (△は減少)	662	1,153
その他	16,021	10,995
小計	777,298	757,785
利息及び配当金の受取額	51	56
利息の支払額	△1,778	△1,767
法人税等の支払額	△283,108	△541,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	492,463	215,054
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△86,025	△1,130,047
無形固定資産の取得による支出	△25,763	△66,225
敷金及び保証金の差入による支出	△686	△57,308
敷金及び保証金の返還による収入	—	45,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,475	△1,208,465
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△110,556	△156,676
長期借入れによる収入	300,000	—
リース債務の返済による支出	△6,298	△7,046
自己株式の取得による支出	△212	△326
配当金の支払額	△83,057	△71,266
株式の発行による収入	—	2,118,833
財務活動によるキャッシュ・フロー	99,875	1,883,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,740	2,422
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	476,122	892,529
現金及び現金同等物の期首残高	1,097,218	1,573,341
現金及び現金同等物の期末残高	1,573,341	2,465,871

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社は、電子ビーム技術を応用した製品・サービスの単一事業となっています。したがって、当社は、「電子ビーム関連」を単一の報告セグメントとしているため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社は、電子ビーム技術を応用した製品・サービスの単一事業となっています。したがって、当社は、「電子ビーム関連」を単一の報告セグメントとしているため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

関連会社がないため、記載しておりません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	785.89円	1,341.27円
1株当たり当期純利益	289.92円	119.65円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益(千円)	968,363	431,961
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	968,363	431,961
普通株式の期中平均株式数(株)	3,340,161	3,610,142

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,624,953	5,128,276
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,624,953	5,128,276
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,340,120	3,823,460

(重要な後発事象)

該当事項はありません。